

あなたは、がん検診を受けていますか？



健康と思う今こそ がん検診！

定期的ながん検診を受けましょう！

早期発見のカギを握る
がん検診についてご紹介します！
主ながん検診の検査方法



胃がん検診

バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、エックス線で胃の中の粘膜を観察する**胃エックス線検査**を行います。



肺がん検診

肺全体をエックス線で撮影する**胸部エックス線検査**と痰にがん細胞が混ざっていないか調べる**喀痰細胞診**の併用検査です。



子宮頸がん検診

子宮頸部の細胞をへらなど擦って採取し、がん細胞の有無を顕微鏡で診断する**細胞診検査**です。



乳がん検診

医師が乳房にしこりがないか診察する**視触診**と、乳房を装置ではさみ、圧迫してエックス線撮影を行う**マンモグラフィ**の併用検査です。



大腸がん検診

がんやポリープなど大腸に疾患があると、大腸内に出血がみられます。便を採って血液が混じっているか調べる**便潜血検査**です。

肝がん予防のため、肝炎ウイルス検査を受けましょう！

B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかは血液検査でわかります。40歳以上でこれまで受けたことの無い方はこの機会にぜひ検査を受けましょう！

平成22年3月31日まで
府指定の医療機関や
保健所で検査が無料で
受けられます



実施日程や費用等が異なりますので詳しくはお住まいの保健所、保健センター等へお問い合わせください。

対象

- 1 原則、過去に肝炎ウイルス検査を受けていない20歳以上40歳未満の方
- 2 40歳以上で職場検診や市町村検診を受ける機会のない方など

特徴

- 感染しても自覚症状がほとんどない人もあります。
- まず、感染の有無を調べるのが大切です。
- 放っておくと肝硬変や肝臓がんに進行する可能性があります。

肝がんの予防について

大阪府の肝がん死亡率は47都道府県中、最悪レベルで肝がんによる死亡数は、肺がん、胃がんに次いで第3位です。

肝炎ウイルスに感染していることがわかったら、どうすればいいでしょうか

- 専門医の診察を受けましょう！
- インターフェロンなどの抗ウイルス治療を受ける必要があるかどうか見極めてもらいましょう！
- アルコールを控えましょう。
- 禁煙しましょう。

※平成20年4月からB型及びC型肝炎ウイルスに対するインターフェロン治療費の一部助成（医療保険診療内）があります。

生活改善



がん

予防の 10か条

【がん予防キャンペーン大阪2009】

主催

大阪府
大阪市
(社)大阪府医師会
(財)大阪対がん協会
(財)結核予防会大阪府支部
(財)大阪公衆衛生協会

(社)大阪エイフボランティアネットワーク
大阪府地域婦人団体協議会
大阪市地域女性団体協議会
(社)大阪府公衆衛生協会の
(財)大阪成人病予防協会
(財)大阪がん予防検診センター

事務局

〒536-8588 大阪市城東区森之宮1-6-107 (財)大阪がん予防検診センター内

TEL.06-6969-0676

ホームページ: <http://www.gan-osaka.or.jp>